

みんなを守るヘルメット

1. はじめに

令和5年4月から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。私は近所を自転車で走る時はヘルメットをかぶらないので周りの人はどのくらいかぶっているのか知りたくなりました。

2. 方法

調査場所：山梨市と甲府市
調査期間：令和7年8月14~18日
自転車で通行する人(150人)のヘルメット着用状況を調査

3. 結果

■...あり ■...なし

全体150人

全体の着用率



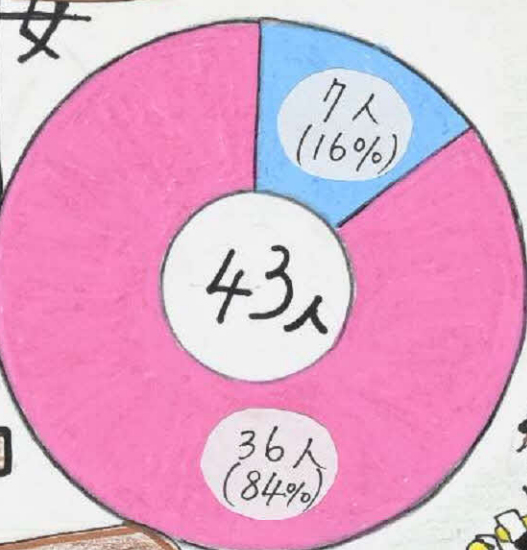
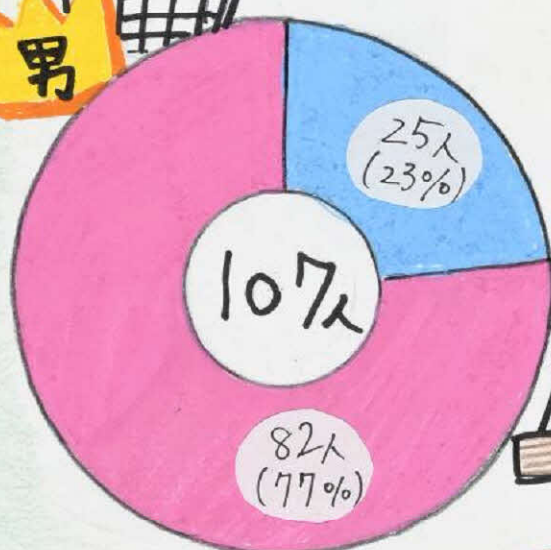
着用率が低い!!
ヘルメットをかぶらないと
致死率は約1.8倍
高くなる

出典：警視庁ホームページ

性別や世代別にすると...

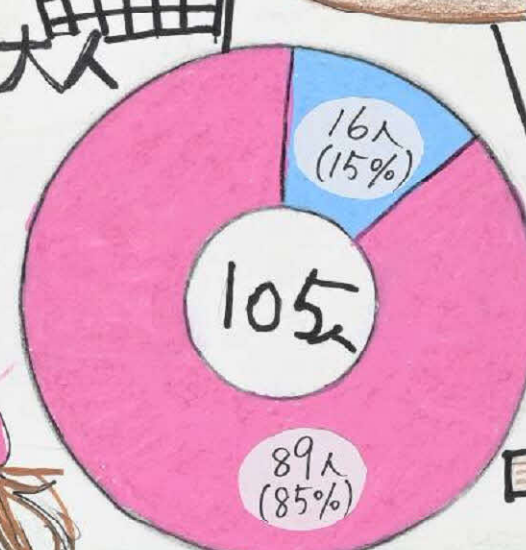
男女別

男

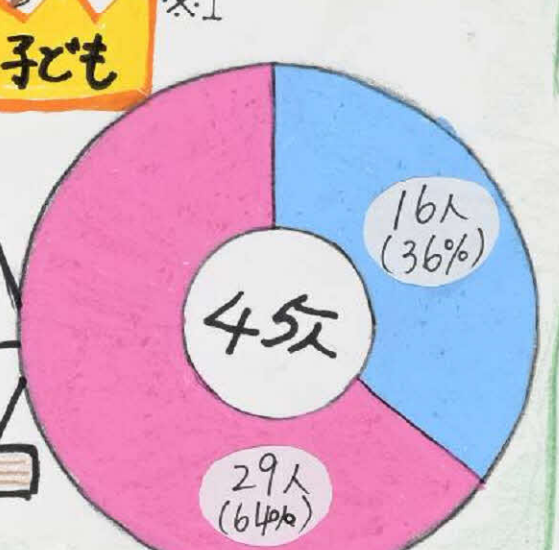


世代別

大人

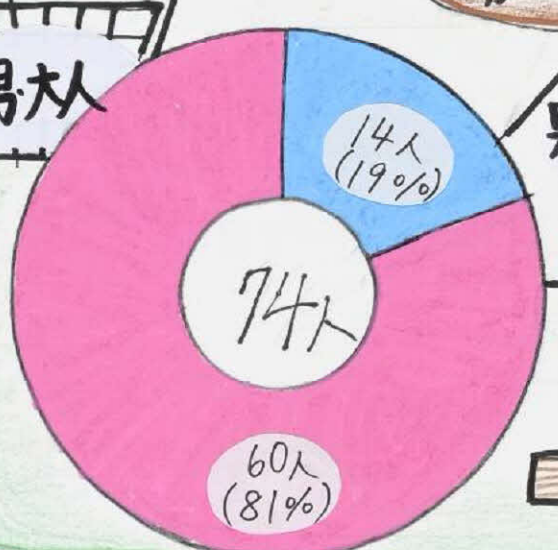


子ども

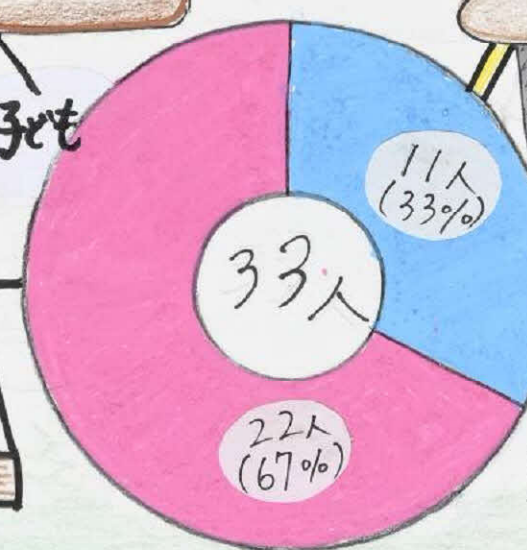


男女世代別

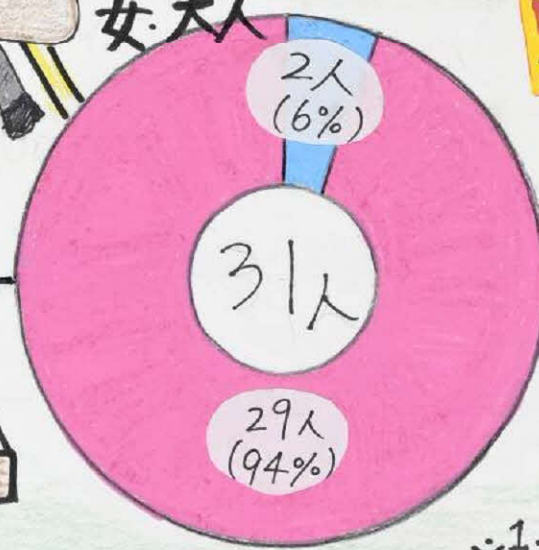
男大人



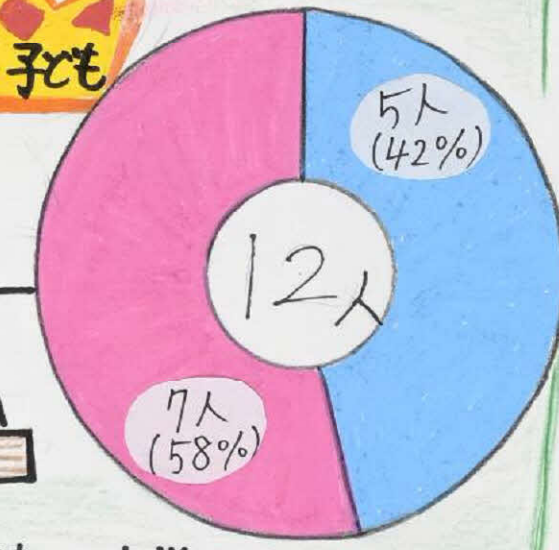
男子ども



女大人



女子ども



*1子どもは中学生くらいまで

4. 気付いたこと。

- 大人より子どものヘルメット着用率が多く、大人の女性の着用率は最低だった。
- ヘルメットをハンドルにかけたリカゴの中に入れてかぶっていない人もいた。ぼうしだけを*2かぶっている人も多く、夏の暑さが関係していると思う。
- イヤホンをしたり、片手運転をしたり、標識のない所で歩道を通行している大人もいた。
- 中にはヘルメットと一緒にヒジ、ヒザ当てをして安全対策万全の人もいた。
- 私はどこへ行く時でも自分の体を守るためにヘルメットをかぶろうと思った。



自転車通行可